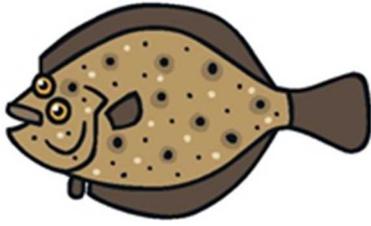


ヒラメ



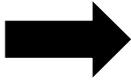
- ・ 砂浜域に生息し、銚子～富津の沿岸で小型機船底びき網，刺網，定置網などにより漁獲される。
- ・ 1歳で全長 35cm，2歳で 45cm 体重 1kg に成長し，3歳以降は雌雄差が拡大し，5歳では雄が 60cm 体重 2.3kg に対して雌では 70cm 体重 3.9kg に達する。
- ・ 産卵期は 3～6 月。
- ・ 1982 年から種苗放流を実施。

資源評価

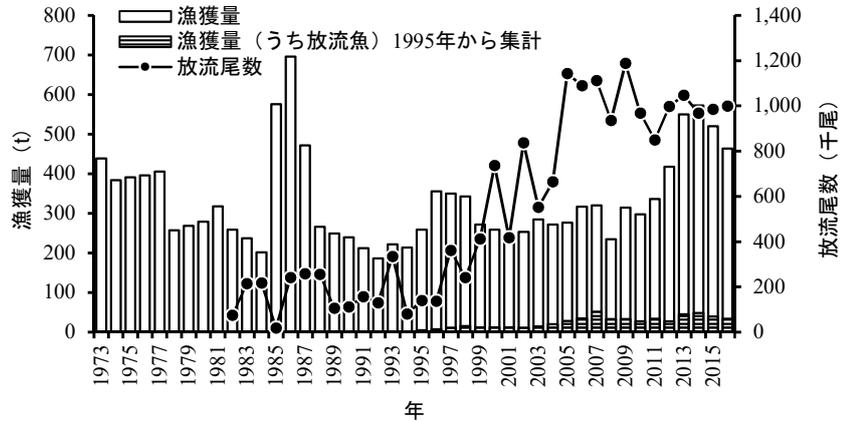
水準：高位



動向：横ばい



漁獲量



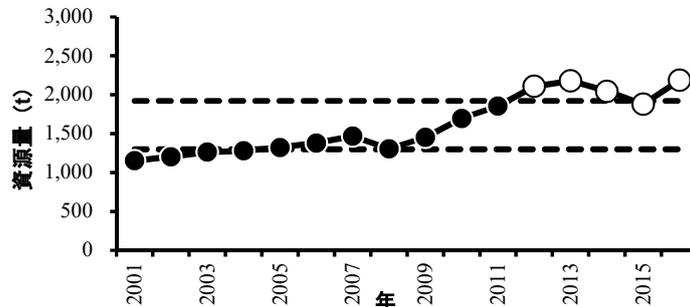
千葉県におけるヒラメ漁獲量（千葉農林水産統計年報）と放流尾数の経年変化

1973 年以降 200～400t で推移し，1985～1987 年には漁獲量が一時的に増加した。近年の漁獲量は増加傾向にあり，2016 年は 464t 漁獲された。

注) 資源水準は、原則過去 20 年以上の評価指標値（資源量）から 4 分位により評価した。
資源動向は、最近 5 年間の評価指標の近似式から年間 5%以上の増減の有無により判断した。

資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は，漁獲物測定，漁獲統計の資料から推定される資源量で判断した。
- ・ 2016 年の資源水準は最近 16 年間の中では高位，最近 5 年間の資源動向は横ばい傾向となった。



千葉県におけるヒラメ資源量の経年変化

資源管理の取り組み

- ・ 小型魚（全長 30cm 未満，底びき網は 25cm 未満）の再放流，刺網の設置時間制限，県も一体となって実施している種苗放流など漁業者による自主的な資源管理が行われている。